

第3期土浦市教育情報化計画の概要について

基本方針

児童生徒がICTを使って自らの学びを深める姿を、
教職員がICTを活用して教育活動の最適化、学びの伴走者となる姿を目指す

第1章 計画の策定について

1 策定の趣旨

教育ICTや校務DXに係る課題を踏まえ、学校教育の情報化を総合的、計画的に推進するための指針として策定する。

2 計画の位置付け

市政運営の基本である「第9次土浦市総合計画」、教育、学術及び文化振興に関する施策大綱である「第3次土浦市教育大綱」等の計画と整合性のある計画とします。

3 計画期間

令和8年度から令和12年度までの5年間

第2章 現状と課題

1 国の動向

令和元年6月「学校教育の情報化の推進に関する法律」施行

令和元年12月「GIGAスクール構想」公表

令和4年12月「学校教育情報化推進計画」策定
令和7年6月「教育DXロードマップ」策定

2 市の取組み

第1期計画では、教育の情報化に関する整備計画を策定、各学級に電子黒板や校内無線LAN、教員の校務用コンピュータなどを整備し、ICT機器を活用した授業、学校運営を推進。

第2期計画では、児童生徒の情報活用能力や教職員の指導力向上を更に推し進め、児童生徒、教員のICT能力の向上、ICT環境の整備、校務DXの推進を図る。

第3章 教育の情報化における基本方針

1 児童生徒の資質能力の育成

- (1) ICTを活用した効果的な学習の推進
 - ・学習者用デジタル教科書の整備
 - ・学習支援ツールの提供
- (2) 情報活用能力の育成
 - ・情報教育全体計画、情報教育年間指導計画の作成、改善
 - ・生成AI活用の検討・推進
 - ・プログラミング教育の推進
 - ・情報モラル教育、情報リテラシー教育の充実
- (3) 一人ひとりの状況に応じた学びの充実
 - ・アプリやサービス導入のルール確立
 - ・特別な支援を要する児童生徒及び外国籍の児童生徒へのICT活用の推進
 - ・不登校児童生徒へのオンライン授業導入や仮想空間でのコミュニケーションの検討

2 教員のICTを活用した指導力の向上

- (1) 教員の資質の向上
 - ・ICT活用指導力向上研修
 - ・ICT活用事例の情報共有
 - ・ICT活用状況の把握・分析
 - ・効果的な学校サポートの推進
- (2) 教育DXの推進
 - ・デジタル教科書の活用
 - ・授業支援ツールの提供
 - ・生成AI活用の推進

3 教育ICT環境整備

- (1) 学校におけるICT機器等の整備
 - ・教室用教材提示装置等のICT機器整備
 - ・1人1台端末の整備
 - ・コンピュータ教室の整備
 - ・校内通信環境の高速化、高規格化
 - ・校務用コンピュータの整備
 - ・セキュリティ対策製品の導入
 - ・セキュリティポリシー改訂など

4 校務DXの推進

- (1) 情報化による校務効率化
 - ・校務支援システムの活用
 - ・県の校務システムへの統合
 - ・校務系と学習系ネットワークの統合、教職員のパソコンの一台化
 - ・校務用端末のロケーションフリー化
 - ・データ連携基盤(ダッシュボード)の創出
 - ・汎用クラウドツールの活用
 - ・帳票等の見直し、電子化
 - ・不必要的押印の廃止
 - ・FAX利用回数の削減
 - ・やめることリストの実践
 - ・校務における生成AIの活用
 - ・学校ホームページによる情報発信